



平成20年10月29日

国土交通省 道路局長 様

木島平村長 芳川修二



今後の道路行政についての意見・提案の提出について

このことについて、平成20年9月19日付け国道企第37号で依頼のありました標記件について、別紙のとおり提出いたします。

今後の道路行政についての意見・提案

様式①

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

長野県 木島平村

自治体が要望する基幹道路を優先し整備していただきたい。

地方公共団体が必要とする道路整備財源を国の責任において確保し、当該地方公共団体に交付していただきたい。

今後の道路行政についての意見・提案

②-1 地域の現状と抱える課題

様式②

長野県 木島平村

○ 現状	○ 課題
歩車道の分離がなく、歩行者の安全が確保できない。 豪雪地のため、冬期間の交通確保に多大な労力と財源を必要としており、住民の生活に不安を与えている。	歩道設置のための道路敷が確保されておらず、歩道設置には建物移転補償費等多額の財源を必要とする。 整備された主要幹線には、沿線沿いに建物が建設され、機械除雪にも限度があり、消雪パイプ、無散水消雪による無雪化を図る必要がある。

今後の道路行政についての意見・提案

②-2 地域の目指すべき将来像

様式③

長野県 木島平村

道路を核として、人、物等の交流が活発となり、定住化が進み、交流人口も増え、地域が活性化し、将来が明るい地域

今後の道路行政についての意見・提案

③道路施策の重点事項(代表事例、期待する効果や評価等)

様式④

長野県 木島平村

○ 重点事項	○ 代表事例	○ 期待する効果や評価等	○ その他
・地域活力の向上	○ 代表事例 観光地等を機能的に結ぶ道路網を整備する必要がある。	道路網整備により交流人口の拡大が図れ、地域の活性が図れる。	
・総合的な交通安全対策及び危機管理の強化	地域の基幹道路である、国道403号線が1級河川の増水により、交通が遮断されるが、隣接する県道・村道の通行はできる。	道路のかさあげにより、水害による交通遮断がなくなり、災害時復旧支援のルートが確保される。	
・少子・高齢社会に対応した子育て環境、バリアフリー社会の形成	国道の歩道をフラット化	シルバーカーやベビーカー、車椅子の通行が楽になり、安全が確保された。	
・ ・ ・			